

施設名	旧呉鎮守府兵器部護岸および関連施設									
所在地	広島県 呉市									
管理者等	呉市									
施設種類・分野	港									
施設概要 (明治期との関連含む)	兵器部の工場建設のために整備された石造護岸には、明治25(1892)年に魚形水雷発射試験場が、明治30(1897)年までに潜水艦棧橋が、その他に上陸場、荷場場、英国製の15tクレーンなどが設置された。現在、水雷の発射施設等は撤去されているが、それらが取り付けられていた石積みの土台等は現存し、所々に船繋ぎ石や係留用の金具が残されている。石造護岸は延長約300mで、呉の対岸の倉橋島で産出される「倉橋みかげ」と呼ばれる花崗岩を、縦45cm×横90cmと縦横45cmの2種類に切り出し、それらを交互に整然と積み上げている。特に階段部分は2段分を一つの石材から切り出して、隣接する石材と巧みに組み合わせられており、石工の技術の高さを見ることが出来る。(文献2より抜粋)									
築造時期	明治中期		時期詳細	明治20年代						
関連人物	-									
関連企業	-									
トピックス (特徴的エピソード)	敗戦後、荒廃していた護岸の周辺は、昭和60(1985)年に「アレイからすこじま公園」として整備され、潜水艦や艦船を間近に見ることができる人気スポットになった。(文献2より抜粋)									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	○	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-	
	その他の指定・認定		日本遺産							
その他 (関連資料、文献)	文献1: 土木学会 日本の近代土木遺産(改訂版) 文献2: 土木学会 選奨土木遺産解説シート (http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/547) 文献3: 土木学会 中国地方の選奨土木遺産(改訂版) 文献4: 日本遺産 (http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/nihon_isan35.pdf)									
管理者等のHP (URL等)	呉市 https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/7/kyugunsi-nihonisan.html									